平成25年3月19日

各 位

会社名 東京電力株式会社
代表者名 代表執行役社長 廣瀬 直己
(コード番号：9501 東証第1部)
問合せ先 総務部株式グループマネージャー 砂盛 京子
(TEL. 03-6373-1111)

社内カンパニー制の導入について

当社は、今後予定される電力システム改革に対応し、各事業部門が自発的に収益拡大に取り組み、競争力を高めていくことを目的に、4月1日より社内カンパニー制を導入いたします。

当社は、昨年11月に策定した「再生への経営方針」において、福島原子力事故への対応こそが会社の原点であるとの認識の下、「事故の責任を全うし、世界最高水準の安全確保と競争の下での安定供給をやり抜く」ことを新たな使命とし、この方針に基づく「改革集中実施アクション・プラン」を中心に、徹底した企業改革に取り組んでおります。

改革の柱の一つとして今回導入する社内カンパニー制では、将来のホールディングカンパニー制を視野に、「フュエル&パワー・カンパニー」「パワーグリッド・カンパニー」「カスタマーサービス・カンパニー」の3つのカンパニーを設置します。

各カンパニーのトップであるカンパニー・プレジデントは、自律的な事業運営を進め、カンパニー間の競争や外部とのアライアンスを促進することで、競争力を高めるとともに、将来的な成長を図ることを目指してまいります。

また、3つのカンパニー以外の組織は、コーポレートとして、経営のサポート、各カンパニーへの共通サービスの効率的な提供などにより、グループとしての総合力発揮に努めてまいります。

あわせて、新たな管理会計制度を整備し、カンパニー・部門・事業所単位のきめ細かなコスト・収益管理を徹底していくとともに、社員一人ひとりのコスト意識の向上、行動の変革につなげてまいります。

なお、各カンパニーの事業計画については、3月末頃にお知らせする予定です。

当社は、新たな使命を果たすため、改革に向けたあらゆる努力を継続的に行ってまいります。

以 上

各カンパニーの概要

1. フュエル&パワー・カンパニー

- 事業方針
 - ・ 低廉な電力を安定的にお客さまにお届けするとともに、費用削減と売上拡大により利益・カンパニー価値を最大化
- 事業内容
 - ・ 火力発電による電力の販売、燃料の調達、火力電源の開発、燃料事業への投資
- カンパニー・プレジデント
佐野 敏弘 (60 歳)
カンパニー・バイスプレジデント
石田 昌幸 (57 歳)、中村 直 (49 歳)、可児 行夫 (49 歳)

2. パワーグリッド・カンパニー

- 事業方針
 - ・ 送配電ネットワーク利用の中立性・公平性の向上を図り、利便性の高いネットワーク利用環境を構築 (スマートメーター等)
- 事業内容
 - ・ 電力の託送供給、水力発電による電力の販売、電子通信設備の工事・保守、設備土地・建物等の調査・取得・保全
- カンパニー・プレジデント
武部 俊郎 (56 歳)
カンパニー・バイスプレジデント
原 英雄 (57 歳)、内藤 淳一 (56 歳)、山本 竜太郎 (49 歳)

3. カスタマーサービス・カンパニー

- 事業方針
 - ・ 全面自由化による競争環境のもと、スマート社会の実現に貢献するトータルソリューションの提案を行うとともに新たなサービスを充実することで、電気・周辺事業での売上を拡大し、事業成長を実現
- 事業内容
 - ・ お客さまのご要望に沿った最適なトータルソリューションの提案、充実したお客さまサービス、安価な電源調達
- カンパニー・プレジデント
山崎 剛 (56 歳)
カンパニー・バイスプレジデント
村田 千春 (49 歳)、佐藤 梨江子 (48 歳)